

城北中学校・高等学校（男子校）

じょうほく

努力の汗を流しながら仲間と切磋琢磨する学校生活

「城北は成長の場だ」を合言葉に、これから社会を導くリーダーを育てる城北中学校。今回は森川裕二郎さん（中3）と関雄心さん（中3）に、クラブ活動での取り組みや、受験のアドバイスなど、様々なお話をうかがいました。

目的意識を持ち集中してクラブ活動に励む

Q 城北中学校（以下、城北）を志望した理由を教えてください。

森川さん 小学生のころから、クラブチームでサッカーをしていました。中学校でも本格的に続けていきたいという気持ちがあり、広いグラウンドがある城北に魅力を感じました。従兄もこの学校に通っていて、「いい学校だよ」と話を聞いていたのも決め手の一つです。

関さん 文化祭を見にきたときに「すごく雰囲気がいいな」と感じました。小学生のときも野球をやっていましたので、勉強もクラブ活動も両立できる体制が整っていて、さらに野球部が強い学校に進学したいと思いました、城北を選びました。

球部が強い学校に進学したいと思いまして、城北を選びました。

Q 活動日や練習内容を教えてください。

森川さん 中学サッカー部は月・水・木・土に活動していて、日曜日にも練習試合や通常練習を行います。普段はバスやシユートなどの基礎的な練習をしっかりと行つたあと、最後に部内で試合をします。去年、校内に人工芝グラウンドができたので、練習環境も充実しています。

関さん 中学野球部は月・水・金・土の練習に加えて、日曜日に大会や練習試合を行っています。城北はクラブ活動の時間が1時間半と短いので、個人としてもチームとしても、練習環境も充実しています。そのなかでいかにうまくなつていけます。

るかを意識して活動しています。
Q クラブ活動で大切にしていることや、今後の目標はありますか。

森川さん サッカー部では仲間同士の雰囲気を大切にしていて、試合のときも、失敗を味方のせいにしないように心がけています。戦術を考え練習し、実戦でうまく発揮できたときは全員で喜びを分かちあつていますね。今年は都大会で優勝することを全員の目標にしていて、その目標達成のために仲間と教えあい、励ましいながら日々練習に臨んでいます。

関さん 野球部の目標は、都大会でベスト16に入ることです。一代上の先輩たちが果たせず、悔しい思いをしていたので、それを成し遂げたい



1・2 練習風景
チームワークを意識して練習に励む両クラブ活動。未経験者も入部し、全員が全力で活動しています。

3 学校行事
学校行事では仲間と協力しながら、生徒1人ひとりが主體性を持って取り組み、日ごろの成果を披露します。

1つのものを作り上げることができたのでとてもよかったです。

Q 関さんの活動は、自分から積極的にかかると、よりおもしろくなりますよね。ほかの人が決めたことをやるだけだと、自分たちで楽しむことができないので、もつたないですね。

関さん 学校の活動は、自分から積極的にかかると、よりおもしろくなりますよね。ほかの人が決めたことをやるだけだと、自分たちで楽しむことができないので、もつたないですね。ほかの人が決めたことをやるだけだと、自分たちで楽しむことができないので、もつたないですね。クラブ活動や行事を通して色々な人とかかわるなかで、必ず気の合う友だちが見つかることもあります。

Q 受験勉強へのアドバイスを聞かせてください。

森川さん 受験勉強では学校や塾で配られるプリントをコピーして、同じ問題を何度も解いていました。ところが社会と理科は、コツコツ取り組んでいた成果が出て、受験直前に大きく成績が伸びた経験があります。思うように偏差値が上がらないと悩むこともあるかもしれませんのが、積み重ねを大事にして、粘り強く続けさせてください。

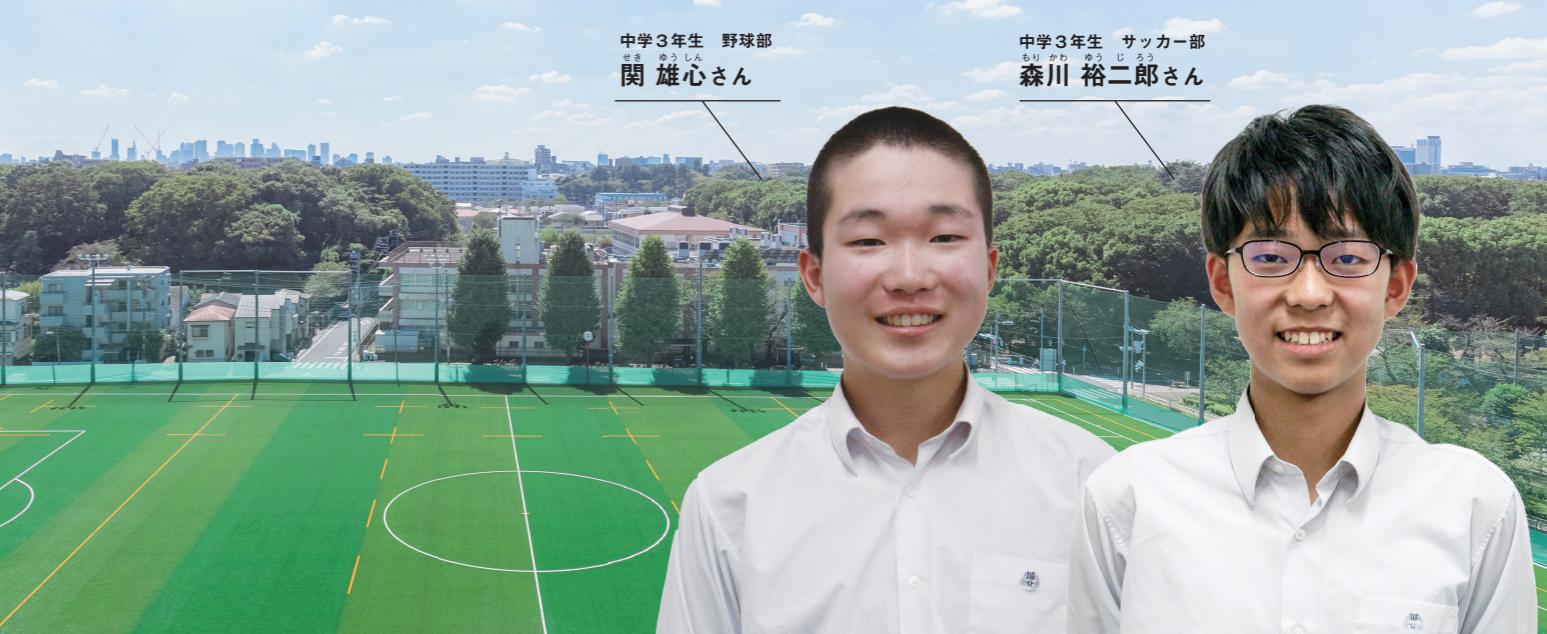
関さん 野球部では、練習や試合の反省を残しておく「野球ノート」を書いています。じつは受験勉強でも同じように、ミスした問題だけを集めたノートを作り、大事なテストの前に見返していました。失敗をそのままにせず、次に活かす意識を持つことが大事だと思います。また、志

望校の過去間に繰り返し取り組むことも力になります。

Q 最後に、城北を志望する受験生にメッセージをお願いします。

森川さん 合格の知らせを見た瞬間は、今まで生きてきたなかでも1、2を争うくらいに嬉しかったです。受験を乗り越えたあとには、大きな開放感も待っていて、努力してよかったです。受験生はこれから時期、さらには喜びを手にできるよう、応援しています。最後まで力を尽くして頑張ってください。

関さん 入試のとき、自分の体感では試験の出来があまりよくなかったんです。不安を感じていましたが、結果を見たら無事に合格していました。受験生はこれから時期、さらには苦しいこともあります。でも、自分を信じて、合格発表のそのときまで諦めないでほしいです。



この方向を向くために、顧問の先生を含め、みんなで話すことを大切にしています。クラブ活動を通して、すごくコミュニケーション能力が養われたと感じています。

Q 勉強とクラブ活動の両立で工夫していることを聞かせてください。

森川さん 試合のあとは疲れが溜まるので、無理せず睡眠をとったり、お風呂に入ったりしてリフレッシュしてから勉強するようになっています。

関さん お風呂に入つたりして話しても、また、城北では先生方が発展的な問い合わせや内容についても話してくれるので、日々の授業をしっかり聞くことも力につながると思います。

関さん なにごとも全力で取り組んでいます。中途半端にやることが、ために、メリハリを意識して生活しています。中途半端にやることが、関さん なにごとも全力で取り組んでいます。

友人とかかわりを深め友人とかかわりを深めていく

森川さん 生徒の意見や考えを尊重してくれる校風があつて、自分らしく伸びのびと過ごせることが大きな魅力です。昨年の文化祭で、クラスの出しものとしてカジノを企画したことにも喜んでもらおうと、みんなで色々な案を出して企画を練り、

関さん 中学野球部はどんなところにあると感じますか。

森川さん 野球部では、練習や試合の反省を残しておく「野球ノート」を書いています。じつは受験勉強でも同じように、ミスした問題だけを集めたノートを作り、大事なテストの前に見返していました。失敗をそのままにせず、次に活かす意識を持つことが大事だと思います。また、志

説明会情報

学校説明会 要予約
9月9日(土) 10月14日(土)
11月4日(土)

文化祭 要予約
9月30日(土) 10月1日(日)

入試説明会 要予約
11月23日(木祝) 11月26日(日)

※詳細は事前に学校HPにてご確認ください。

School Information

所在地: 東京都板橋区東新町2-28-1 アクセス: 東武東上線「上板橋駅」徒歩10分、地下鉄有楽町線・副都心線「小竹向原駅」徒歩20分 TEL: 03-3956-3157 URL: <https://www.johoku.ac.jp/>